

# CP 4.x・AP R17-10/R18-03向けの AUTOSAR教育

## AUTOSARに準拠した量産プロジェクトのための講座

### 1. 概要

- ・ 講座名 : CP (初級/中級/高級), AP (初級のみ)
- ・ 日数 : 全講座各3日コース (日本語対応)
- ・ 時間 : 6.5時間×3日 (09:30~17:00)
- ・ 進め方 : オンサイト (お客様先にお伺いします。)

### 2. AUTOSAR支援範囲

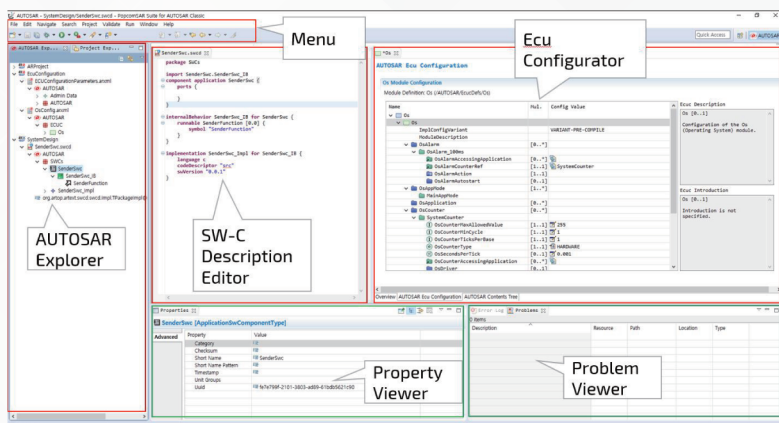
- ・ Classic Platform : AUTOSAR 4.x
- ・ Adaptive Platform : R17-10

### 3. 講師略歴 : 蔡承燁, (株)ポップコーンザーCTO <日本語対応可>



- ・ AUTOSAR開発歴10年のスペシャリスト  
(フォルクスワーゲン, ボルボの量産プロジェクトに参加)
- ・ 2016~17年 LG電子向けの専門講師 (AUTOSAR人材育成)
- ・ 現 Adaptive Platform 標準化活動に参画中 (FT-UCM)
- ・ 元 JASPARのメンバーで標準化活動に参画 (当時AUTOSAR 3.x)
- ・ ISO 26262 スペシャリスト

### 4. 使用するツールについて



- ・ ポップコーンザーAUTOSARツール
  - 量産向けのAUTOSAR開発ツール
  - Classic Platform 4.x
  - Adaptive Platform R17-10
- ・ ジェネレーター
  - サンプル用オープンソース

### 5. ご依頼・お見積りに関して

- ・ お電話 : +82-2-2188-3068
- ・ メールアドレス : [contact@popcornsar.com](mailto:contact@popcornsar.com)

## 6. Classic Platform プログラム

### ・ 初級 : Classic Platform AUTOSAR 4.x BSWと SW-Cの基礎

対象者	Classic Platform AUTOSAR 4.x ビギナー(開発向け/管理者)		
予備知識	UML, XML, C言語	関係コース	AUTOSAR 4.x Rte プログラミング
達成目標	電装部品においてソフトウェア開発の標準となるAUTOSAR 4.xの用語知識の習得やAUTOSAR仕様書の分析、ARXML技術やUML分析を通してSW-Cの再利用やBSW種類を学びます。		
主な内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ AUTOSAR標準用語の位置づけ</li> <li>・ AUTOSARにおけるARXML記述法及びその検証</li> <li>・ AUTOSARにおけるUML分析法</li> <li>・ AUTOSARにおけるSW-C再利用の原理</li> <li>・ AUTOSAR仕様書の読み方</li> <li>・ AUTOSARのECUコンフィギュレーションについて</li> <li>・ AUTOSARのシステム設計について</li> <li>・ AUTOSAR BSWの種類</li> </ul>		

### ・ 中級 : Classic Platform AUTOSAR 4.x Rte プログラミング

対象者	Classic Platform AUTOSAR 4.x プロジェクトの関係者向け		
予備知識	RTOS, C言語, AUTOSAR初級	関係コース	車載ネットワーク設計に合わせたSW-C実装
達成目標	AUTOSARにおいてSW-Cが使用するRte APIをARXMLに出力し、使い方を学ぶためのプログラムとして、Atomic SWCの例題を通してRte APIのARXML設計法を学びます。		
主な内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ AUTOSAR Rteの仕様書の読み方</li> <li>・ Rte APIの種類</li> <li>・ ARXMLからRte APIの生成</li> <li>・ SW-CにおけるRte APIの使い方</li> <li>・ RTE Eventの種類とその説明</li> <li>・ Rte APIとAUTOSAR OS/Comとの関係</li> <li>・ Atomic SWCの練習</li> </ul>		

### ・ 高級 : Classic Platform AUTOSAR 4.x ヨーロッパOEM量産対応に関するコンサルティング

対象者	ヨーロッパOEM(フォルクスワーゲンやボルボ) プロジェクトの関係者向け
1) フォルクスワーゲン向けのMQB PlatformベースAUTOSAR開発教育 (3日コース)	
主な内容	<ul style="list-style-type: none"><li>・フォルクスワーゲンにおけるAUTOSAR 4.2/4.3の開発、A-SPICE方法及び手順</li><li>・フォルクスワーゲンにおけるPDXベースの診断開発方法及び手順</li><li>・フォルクスワーゲンにおける車載セキュリティ開発方法及び手順</li></ul>
2) ボルボ向けのSPA及びGeely CMA PlatformベースAUTOSAR開発教育 (3日コース)	
主な内容	<ul style="list-style-type: none"><li>・ボルボ向けのAUTOSAR 4.x開発方法及び手順</li><li>・ボルボ向けのSSDSベースの診断開発方法及び手順</li><li>・ボルボ向けのインハウスツールに従う開発テスト方法</li></ul>

## 7. Adaptive Platform開発入門

対象者	Adaptive Platform 先行開発を予定している関係者向け
Adaptive Platform R17-10/R18-03 先行開発及びテスト方法に関するコンサルティング	
主な内容	<ul style="list-style-type: none"><li>・ Adaptive Platformにおける開発方法及び手順</li><li>・ Adaptive PlatformにおけるISO 26262 ASILを遵守する方法及び手順</li></ul>